

【平成15年度専修学校社会人キャリアアップ教育推進事業】

事業名	環境教育とIT教育の複合効果で実力がつく教育プログラムの開発		
学校法人名	学校法人 友幸学園		
学校名	専門学校 九州テクノカレッジ		
代表者	理事長 田所 徹夫	担当者・連絡先	総務部長 古門 二三夫・ 093-561-3914

<事業の概要>

本学は国からエコタウン地域として承認され、エコタウン事業を展開している北九州市に所在しており、この地域の特性や社会的背景を活かした環境教育(リサイクル問題)を、学習効果の高いIT教育と複合させ、社会や雇用のニーズに対応できる中小企業に必要な人材の育成を目的とした教育プログラムの開発を目的とした。

実際には「実施委員会」を組織し、その下部組織として、カリキュラムや教材の開発にあたる「実証講座部会」、ニーズ・実態調査を行いプログラムの開発・修正に資する「実態調査部会」、および、枠にとらわれない意見交換でプログラム開発をサポートする「産学連携部会」を置き、実証講座の手法を用いて、プログラムを完成させた。

<成果>

1. 環境教育(リサイクル問題)に必要と考えられる知識を明確にし、「リサイクル管理者育成講座カリキュラム」を完成させた。
2. 「リサイクル管理者育成講座カリキュラム」を基に、知識内容を明確にする為の具体例を多く盛り込んだ「リサイクル管理者テキスト」を作成した。
3. パソコン操作未経験者を対象に、表計算のアプリケーションソフトであるExcelを使って、環境家計簿やゴミの分別の計算の自動化が出来るようになる「リサイクル管理者講座用ITテキスト」を作成した。
4. 「環境問題に関する受講者アンケート」を実施することにより、市民の方の環境意識を調査することができた。
5. 「環境問題に関する企業アンケート」を実施することにより、市内の企業の環境意識および環境に対する取り組みの実態を調査することができた。
6. 全12回の実証講座を開催したところ79名の受講者があり、企業の環境担当者や大学生などにも参加していただいた。



(写真：エコタウン見学会にて)